

田島道治関係文書（寄託）目録

2023年12月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています
国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」
(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

凡例

- 複製欄の“岩波第〇巻”は、該当資料の翻刻が、『昭和天皇拝謁記：初代宮内庁長官田島道治の記録』全7巻（岩波書店、2021～2023）の第〇巻に収録されていることを示す。

利用にあたって

- 複写の際には、所有者からの許諾が必要。

本目録は、憲政資料室が播磨崇晃氏（学習院大学非常勤講師）に依頼して作成した。

目次

田島道治関係文書（寄託）

- 1.書類
 - 1.1.平和条約発効ならびに憲法施行五周年記念式典における「おことば案」（資料番号1～10）
 - 1.2.その他書類（資料番号11～55）
- 2.日記
 - 2.1.日記複製（資料番号56～82）
 - 2.2.日記（翻刻1948.4-1953.12）ほか（資料番号83～86）
- 3.拝謁記
 - 3.1.拝謁記 複製（資料番号87～97）
 - 3.2.拝謁記（写）（資料番号98～122）
- 4.原本(メモ・日記・拝謁記)
 - 4.1.メモ（複製版を利用）
 - 4.2.日記（複製版を利用）
 - 4.3.拝謁記（複製版を利用）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1.書類					
1.1.平和条約発効 ならびに憲法施行 五周年記念式典に おける「おことば 案」（資料番号1 ～10）					
1	〔「おことば」に 関する草稿、首相 謹話試案〕				数量 9枚 付属資料 (1) 封筒（書込みあり）、1点 ／ (2) 封筒（極秘 憲法五周年「おことば」 二関スル書類）、1点 記述法 ペン 用紙 全国金融統制会原稿用紙 複製 岩波第3巻「おことば案イ」「首相謹 話案」
2	〔「おことば」に 関する草稿〕				数量 3枚 記述法 ペン 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案八」
3	〔「おことば」に 関する草稿〕			昭和27年3月4 日	数量 4枚 記述法 ペン 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案二」
4	〔「おことば」に 関する草稿〕最終 案			昭和27年3月1 7日	数量 4枚 記述法 ペン・朱墨書 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案ホ」
5	〔「おことば」に 関する草稿〕最終 決定版 安倍賛成			昭和27年3月3 0日	数量 4枚 記述法 ペン・赤鉛筆 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案チ」
6	〔「おことば」に 関する草稿〕夜未 定稿 吉田首相一 読後処感を斟酌し て訂正分			昭和27年4月1 1日	数量 2枚 記述法 ペン・朱墨書 用紙 宮内庁九号野紙 備考 マル「秘」の書込みあり 複製 岩波第3巻「おことば案リ」
7	〔「おことば」に 関する草稿〕首相 へ手交 一九、首 相ヨリ松井秘書官 持参			昭和27年4月1 8日	数量 4枚 記述法 ペン 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案ヌ」

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
8	〔「おことば」に関する草稿〕 御内閣 首相閲覧			昭和27年4月22日	数量 1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案ル」
9	〔「おことば」に関する草稿〕				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案の断片」
10	〔「おことば」に関する草稿〕				数量 1枚 内容 「おことば」発表にいたるまでの経緯を日付（8月9日～3月6日）入りで記したものの。 記述法 ペン 用紙 宮内庁九号野紙 複製 岩波第3巻「おことば案の経緯」

1.2.その他書類
(資料番号11～55)

11	気付き事項いろいろ				数量 12枚 内容 「前長官から聴きおかれたき事項」など、就任時のブリーフィング。 付属資料 封筒（書込みあり）、1点 記述法 ペン 用紙 小倉原稿用紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書B
12	〔直面している問題のメモ〕	〔田島道治〕			数量 6枚 記述法 ペン 用紙 大日本育英会野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書C
13	〔昭和23年9月27日付芦田首相宛書簡メモ〕	田島道治		昭和23年	数量 6枚 内容 マッカーサー元帥との会見の際の心準備。 付属資料 封筒（書込みあり）、1点 記述法 ペン 用紙 大日本育英会野紙・宮内府九号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書D
14	田島道治書簡ダグラス・マッカーサー宛控え	Tajima Michiji	MacArthur, Douglas	昭和23年11月12日	数量 同文2枚 内容 吉田首相から伝言をうけた天皇がマッカーサーに対し感謝の意を表したものの。 付属資料 (1)日本語訳文、1枚/(2)封筒（書き込みあり）、1枚 記述法 タイプ 備考 英語 複製 岩波第7巻田島道治関係文書G

田島道治関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
15	田島道治書簡ダグラス・マッカーサー宛（コピー）	Tajima Michiji	MacArthur, Douglas	昭和23年11月12日	数量 1通 記述法 印刷【複写（タイプ）】 備考 英語、原本はマッカーサー記念館蔵
16	田島道治書簡バンカー宛控え	Tajima Michiji	Bunker, Colonel	昭和25年7月25日	数量 1通 内容 バンカー副官のアドバイスに対して感謝の意を表したもの。 記述法 タイプ 備考 英語
17	田島道治書簡ダグラス・マッカーサー宛控え	Tajima Michiji	MacArthur, Douglas	昭和26年1月20日	数量 1通 内容 吉田首相を通じて病気への見舞いの言葉をつけた天皇がマッカーサーに対し感謝の意を表したもの。 記述法 タイプ 備考 英語
18	〔GHQによる田島道治調書コピー〕			昭和21年2月25日	数量 1枚 内容 GHQが田島について大内兵衛（東大教授）らに聞き取り調査したレポートのコピー。 記述法 印刷【複写（タイプ・鉛筆）】 備考 英語、鉛筆とマーカーによる書込みあり。原本は米国国立公文書館にあり。
19	田島道書簡バンカー宛（コピー）	Tajima Michiji	Bunker, Colonel	昭和23年12月17日	数量 1通 内容 皇太子が退院後順調に快復していることと天皇の感謝の気持ちをマッカーサーに伝えるよう依頼したもの。 記述法 印刷【複写（タイプ）】 備考 英語、原本はマッカーサー記念館蔵
20	御退位問題と戦争責任問題	三宅喜二郎（外務省特別資料部第一課長）	田島道治	昭和23年7月10日	数量 21枚 付属資料 (1) 封筒（書込みあり）、1点／(2) 貴族院封筒、1点／(3) 名刺（田村豊外務事務官）、1枚／(4) 送付状一筆、1枚 記述法 印刷・墨書 備考 「極秘」印あり
21	〔天皇陛下御退位問題についての政府の所見〕				数量 16枚 記述法 ペン 用紙 宮内府十号野紙 備考 1から17まで通し番号が振られているが、16が欠。 複製 岩波第7巻田島道治関係文書E
22	〔御退位問題についての意見〕				数量 9枚 記述法 ペン 用紙 東光出版社原稿用紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
23	〔天皇陛下御退位問題についての政府の所見及びその趣意とそれら所見に対する批判他〕				数量 10枚 内容 天皇御退位問題の政府所見についての問答、所論の趣意、所論にたいする批判、参考資料として藤樫準二氏の著書からの抜粋。 記述法 ペン・鉛筆 用紙 宮内府十号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書F
24	参内後の総理謹話発表案				数量 1枚 付属資料 (1) 封筒(書込みあり)、1点 / (2) 封筒(東京裁判前後重大問題袖書及書翰写)、1点 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書H
25	〔総理声明文案〕				数量 3枚 内容 極東軍事裁判の判決確定に際してのもの。 記述法 印刷〔謄写(手書)〕・ペン 用紙 宮内府二号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書I
26	政府発表総理談案				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書J
27	内閣総理大臣談				数量 2枚 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書K
28	戦争裁判確定の直後に発表すべき、天皇の戦争責任及び御退位問題に付ての内閣総理大臣のステートメント(案)				数量 7枚 記述法 鉛筆 用紙 宮内府十号野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書L
29	内閣総理大臣謹話				数量 8枚 記述法 ペン 用紙 宮内省九号野紙・大日本育英会野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書M
30	〔談話案〕				数量 3枚 記述法 ペン 用紙 大日本育英会野紙 複製 岩波第7巻田島道治関係文書N

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
31	〔「昭和天皇謝罪詔書」草稿〕				数量 2枚 記述法 ペン 用紙 大日本育英会
32	故新渡戸博士記念事業報告				数量 1冊 内容 「田島委員事務報告（大要）」掲載 付属資料 案内状（書込みあり）、1枚 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
33	新渡戸稲造誕生及生長屋敷	田中喜多美 （岩手県庁文化財専門委員）			数量 同文2点 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
34	生誕百年・記念碑落成記念 新渡戸稲造先生遺墨展目録	盛岡市公民館		昭和37年9月	数量 1点 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
35	津田塾たより 第13巻第2号	津田塾大学		昭和37年11月1日	数量 1点 内容 田島による特別講演「塾の伯父 新渡戸稲造先生を思う」掲載 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
36	新渡戸稲造先生生誕百年記念事業報告	新渡戸稲造博士記念碑建設世話人会		昭和38年2月	数量 1冊 内容 「田島常任世話人挨拶」掲載 付属資料 (1) 新渡戸稲造先生生誕地標識について、1枚／(2) 送付状、1枚／(3) 新聞記事切抜、1枚 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
37	皇室典範案				数量 1点 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
38	皇室用財産 公用財産			昭和28年1月1日	数量 1綴 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
39	皇室略牒 昭和二十年十二月三十一日	宮内省図書寮		昭和21年9月2日	数量 1冊 付属資料 宮家住所一覧（昭和21年5月調）、1枚 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
40	田島大人 送日本全権赴米 野村吉三郎	野村吉三郎		昭和26年	数量 1綴 内容 野村吉三郎「条約草案をみて悲喜交々の感あり」（『経済往来』9月号）抜刷を綴じたもの 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
41	皇室経済法案				数量 1冊 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
42	〔教育二関スル勅語渙発五十年記念式典ニ於テ賜ルノ件、日独伊三国同盟締結ニ当リ大詔渙発セラルルノ件他〕				数量 19枚 内容 紀元二千六百年式典二行幸ノ節賜ハルノ件、紀元二千六百年奉祝会二行幸ノ節賜ハルノ件、宣戦ノ大詔渙発ニ際シ帝国陸海軍人ニ賜ハルノ件、米英二対シ宣戦ノ件、詔書、米・英・支・蘇四国共同宣言受諾ノ件、ポツダム宣言受諾ノ件（降伏文書署名ノ件）、恩赦ノ件、年頭ニ際シ国民ノ向フ所ヲ誥サセラルル件、日本国憲法公布ニ際シ恩赦を行はしめる件、戦災者援護ノ資トシテ御内帑金下賜ノ件、憲法草案要綱発表ニ際シ政府当局ニ諭サルルノ件、日本国憲法公布記念式典において賜はりたる勅語 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙・十号野紙 備考 昭和15年から昭和21年にかけての詔勅の書写し 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
43	〔宮中午餐の席割図〕			昭和28年11月16日	数量 1枚 記述法 ペン 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
44	宮内庁職員録			昭和27年4月1日	数量 1綴 記述法 印刷 備考 役職、氏名 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
45	DUCK NETTING IN THE IMPERIAL PRESERVE				数量 1枚 付属資料 鴨場地図（書込みあり）、2枚 記述法 印刷・ペン 備考 書込みあり 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
46	Castle書簡野村吉三郎宛	Castle. William R.	Kichisaburo Nomura	昭和24年11月18日	数量 3枚 記述法 タイプ 備考 英語 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
47	田島道治書簡ダグラス・マッカーサー宛（コピー）	Tajima Michiji	MacArthur, Douglas	昭和26年1月20日	数量 1枚 記述法 印刷 [複写（タイプ）] 備考 英語 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
48	マッカーサー宛書簡（コピー）	Hirohito	General	昭和21年6月21日	数量 1枚 内容 松平慶民（宮内大臣）が面会することについて 記述法 印刷 [複写（タイプ）] 備考 英語、原本はマッカーサー記念館蔵 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
49	秘 東宮様マ元帥訪問後 V夫人とマ元帥との会話要領			昭和25年5月13日	数量 3枚 付属資料 封筒、1点 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙 備考 赤鉛筆で「極秘」とあり。皇太子とエリザベス・ヴァイニングとマッカーサーの面会の際の会話。 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
50	『日本国皇太子殿下の英国御訪問』（ピゴット少将の追想記）			昭和28年7月	数量 1綴 付属資料 封筒（書込みあり）、1点 記述法 印刷 用紙 宮内庁一号野紙 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
51	LIST OF NAMES OF GUESTS			昭和23年10月30日	数量 3枚 内容 渋谷常盤松での茶話会ゲストの名簿（氏名・住所・電話番号） 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
52	〔東宮様マ元帥訪問後 V夫人とマ元帥との会話 要領〕			昭和25年5月13日	数量 2枚 記述法 印刷 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
53	田島書簡控え	Tajima Michiji	Minister	昭和24年12月19日	数量 2枚 記述法 タイプ 備考 英語 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた
54	〔戦争回顧メモ〕				数量 12枚 内容 戦前戦中の動向をメモしたもの 記述法 ペン 用紙 宮内府九号野紙 合綴注記 資料番号32から54まではクリアファイルに入っていた 複製 岩波第7巻田島道治関係文書A
55	〔メモ 複製〕	田島道治			数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン)] 用紙 住友信託手帳 備考 昭和17年の手帳をメモに使用

2.日記

2.1.日記複製（資料番号56～82）

56	〔日記 昭和19年 複製〕	田島道治		昭和19年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン・鉛筆)] 用紙 戦時金融金庫手帳
57	〔日記 昭和19年 複製〕	田島道治		昭和19年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (鉛筆・ペン)] 用紙 全国金融統制会手帳
58	〔日記 昭和20年 複製〕	田島道治		昭和20年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (鉛筆・ペン)] 用紙 東京貯蓄銀行手帳
59	〔日記 昭和21年 複製〕	田島道治		昭和21年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン・鉛筆)] 用紙 昭和銀行手帳 備考 昭和15年の手帳を昭和21年として使用
60	〔日記 昭和21年 複製〕	田島道治		昭和21年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン)] 用紙 日本銀行手帳

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
61	〔日記 昭和22 年 複製〕	田島道治		昭和22年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳
62	〔日記 昭和23 年 複製〕	田島道治		昭和23年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（4月22日以降収録、省略あり）
63	〔日記 昭和24 年 複製〕	田島道治		昭和24年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（省略あり）
64	〔日記 昭和25 年 複製〕	田島道治		昭和25年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（省略あり）
65	〔日記 昭和26 年 複製〕	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（省略あり）
66	〔日記 昭和27 年 複製〕	田島道治		昭和27年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（省略あり）
67	〔日記 昭和28 年 複製〕	田島道治		昭和28年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第6巻（省略あり）
68	〔日記 昭和29 年 複製〕	田島道治		昭和29年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳
69	〔日記 昭和30 年 複製〕	田島道治		昭和30年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
70	〔日記 昭和31 年 複製〕	田島道治		昭和31年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
71	〔日記 昭和32 年 複製〕	田島道治		昭和32年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
72	〔日記 昭和33 年 複製〕	田島道治		昭和33年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
73	〔日記 昭和34 年 複製〕	田島道治		昭和34年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
74	〔日記 昭和35 年 複製〕	田島道治		昭和35年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳
75	〔日記 昭和36 年 複製〕	田島道治		昭和36年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 三井銀行手帳
76	〔日記 昭和37 年 複製〕	田島道治		昭和37年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 東海銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
77	〔日記 昭和38 年 複製〕	田島道治		昭和38年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 東海銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
78	〔日記 昭和39 年 複製〕	田島道治		昭和39年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 三井銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
79	〔日記 昭和40 年 複製〕	田島道治		昭和40年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 東海銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
80	〔日記 昭和41 年 複製〕	田島道治		昭和41年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）
81	〔日記 昭和42 年 複製〕	田島道治		昭和42年	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン・鉛筆）〕 用紙 岩波書店手帳 複製 岩波第7巻（抜粋）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
82	〔日記 昭和43年 複製〕	田島道治		昭和43年	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン・鉛筆)] 用紙 日本銀行手帳 複製 岩波第7巻 (抜粋)

2.2.日記 (翻刻1
948.4-1953.1
2) ほか (資料番号83~86)

83	田島道治日記 翻刻版 (上) 1 948年4月~1950年12月	『昭和天皇拝謁記 初代宮内庁長官田島道治の記録』編集委員会		〔2023年7月〕	数量 1冊 記述法 印刷
84	田島道治日記 翻刻版 (下) 1 951年1月~1953年12月	『昭和天皇拝謁記 初代宮内庁長官田島道治の記録』編集委員会		〔2023年7月〕	数量 1冊 記述法 印刷
85	田島道治日記 昭和19年20年21年22年摘要	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 Bun'undo (B5判ノート)
86	(イ) 日記26、1、1	田島道治			数量 1冊 内容 昭和26年1月1日~7月5日 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 備考 表紙に赤字で「極秘」の記入あり。日記の抜粋要約版か。

3. 拝謁記

3.1. 拝謁記 複製
(資料番号87~97)

87	昭和天皇拝謁記 第1冊〔拝謁記複製〕	田島道治		昭和24年2月3日~12月29日	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン)] 複製 岩波第1巻
88	昭和天皇拝謁記 第2冊〔拝謁記複製〕	田島道治		昭和25年1月2日~5月25日	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン)] 複製 岩波第1巻
89	昭和天皇拝謁記 第3冊〔拝謁記複製〕	田島道治		昭和25年5月30日~10月23日	数量 1冊 記述法 印刷 [複写 (ペン)] 複製 岩波第1巻、第2巻

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
90	昭和天皇拝謁記 第4冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和25年10月 31日～昭和26 年5月27日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第2巻
91	昭和天皇拝謁記 第5冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和26年5月2 9日～7月27日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第2巻
92	昭和天皇拝謁記 第6冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和26年8月3 日～10月23日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第2巻
93	昭和天皇拝謁記 第7冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和26年10月 30日～昭和27 年3月5日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第3巻
94	昭和天皇拝謁記 第8冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和27年3月5 日～9月16日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第3巻、第4巻
95	昭和天皇拝謁記 第9冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和27年9月1 9日～昭和28年 3月13日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第4巻
96	昭和天皇拝謁記 第10冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和28年3月1 4日～7月25日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第4巻、第5巻
97	昭和天皇拝謁記 第11冊〔拝謁記 複製〕	田島道治		昭和28年8月1 日～12月16日	数量 1冊 記述法 印刷〔複写（ペン）〕 複製 岩波第5巻

3.2. 拝謁記（写）
（資料番号98～1
22）

98	昭和24年 拝謁記 （写）一戦後昭和 天皇との対話一	田島道治〔田 島恭二〔写〕〕		昭和24年2月3 日～昭和28年4 月2日	数量 1冊 記述法 鉛筆・ペン 用紙 SONY手帳 備考 恭二氏による要点メモか。はじめの頁 に「冒頭、昭和24年2月3日から2月17日ま での間は手帳のほかに手帳を清書したとみら れるノートがある。本稿は手帳を主にし、言 葉たらずのところ、意味の通らないところ等 はノートを参照して増補改訂した。平成2年 12月29日」とある。
99	拝謁記（1）昭和 24年2月3日-11 月8日 メモ （1）	田島道治〔田 島恭二〔写〕〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO（B5判ノート）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
100	拝謁記(2) 昭和24年11月8日-12月29日 メモ(2)	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
101	拝謁記(3) 昭和25年1月20日-4月14日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート) 備考 表題では「昭和25年1月20日」となっているが、内容は1月2日から記載
102	拝謁記(4) 昭和25年4月17日-7月11日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
103	拝謁記(5) 昭和25年7月12日-9月29日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
104	拝謁記(6) 昭和25年9月30日-昭和26年2月5日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
105	拝謁記(7) 昭和26年2月7日-5月18日(中断)	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
106	拝謁記(8) 昭和26年5月18日(承前)～	田島道治〔田島恭二[写]〕		昭和26年5月18日～7月5日(途中まで)	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
107	拝謁記(9) 昭和26年7月5日(承前)～7月27日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
108	拝謁記(10) 昭和26年8月3日～9月8日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート)
109	拝謁記(11) 昭和26年9月8日～10月9日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート)
110	拝謁記(12) 昭和26年10月10日～12月13日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート) 備考 11月27日条に付箋の貼付あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
111	拝謁記(13) 昭和26年12月13日～昭和27年2月11日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 付属資料 昭和二十六年十二月二十一日、1綴 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート) 備考 昭和26年12月20日条のあとに、12月21日分の写しを挿入(便箋1綴の挟み込み)
112	拝謁記(14) 27.2.16～27.3.18	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート) 備考 短冊の挟み込みあり(2月29日条に「東宮洋行」と記されたもの3枚、「台風視察に關係」と記されたもの1枚)
113	拝謁記(15) 27.3.8～27.4.8	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート)
114	拝謁記(16) 27.4.9～27.5.10	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 GN (B5判ノート)
115	拝謁記(17) 承前27年5月10日-27年7月18日続く	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 神田 宮田製 (B5判ノート) 備考 表紙に「岩波市民講座」と印字あり
116	拝謁記(18) 承前昭和27年7月18日-昭和27年12月18日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
117	① 承前昭和27年12月18日-昭和28年3月26日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
118	② 承前昭和28年3月26日～昭和28年5月18日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
119	③ 昭和28年5月19日～昭和28年6月29日続	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
120	④ 昭和28年6月29日承前-昭和28年9月21日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
121	⑤ 昭和28年9月23日～昭和28年11月10日	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)
122	⑥ 28.11.11～28.12.16	田島道治〔田島恭二[写]〕			数量 1冊 内容 拝謁記 記述法 鉛筆 用紙 KOKUYO (B5判ノート)

4.原本(メモ・日記・拝謁記)

4.1.メモ (複製版を利用)

資料番号55の複製を利用	〔メモ〕	田島道治			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 住友信託手帳 備考 昭和17年の手帳をメモに使用 複製 複製版を利用
--------------	------	------	--	--	--

4.2.日記 (複製版を利用)

複製 複製版を利用

資料番号56の複製を利用	〔日記 昭和19年〕	田島道治		昭和19年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 戦時金融金庫手帳 複製 複製版を利用
資料番号57の複製を利用	〔日記 昭和19年〕	田島道治		昭和19年	数量 1冊 記述法 鉛筆・ペン 用紙 全国金融統制会手帳 複製 複製版を利用
資料番号58の複製を利用	〔日記 昭和20年〕	田島道治		昭和20年	数量 1冊 記述法 鉛筆・ペン 用紙 東京貯蓄銀行手帳 備考 破損あり 複製 複製版を利用
資料番号59の複製を利用	〔日記 昭和21年〕	田島道治		昭和21年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 昭和銀行手帳 備考 昭和15年の手帳を昭和21年として使用 複製 複製版を利用
資料番号60の複製を利用	〔日記 昭和21年〕	田島道治		昭和21年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
資料番号61 の複製 を利用	〔日記 昭和22年〕	田島道治		昭和22年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用
資料番号62 の複製 を利用	〔日記 昭和23年〕	田島道治		昭和23年	数量 1冊 付属資料 破損あり。メモの挟み込みあり(2枚) 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(4月22日以降収録、省略あり)
資料番号63 の複製 を利用	〔日記 昭和24年〕	田島道治		昭和24年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(省略あり)
資料番号64 の複製 を利用	〔日記 昭和25年〕	田島道治		昭和25年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(省略あり)
資料番号65 の複製 を利用	〔日記 昭和26年〕	田島道治		昭和26年	数量 1冊 付属資料 メモの挟み込みあり(3枚) 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(省略あり)
資料番号66 の複製 を利用	〔日記 昭和27年〕	田島道治		昭和27年	数量 1冊 付属資料 メモの挟み込みあり(2枚) 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(省略あり)
資料番号67 の複製 を利用	〔日記 昭和28年〕	田島道治		昭和28年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第6巻(省略あり)
資料番号68 の複製 を利用	〔日記 昭和29年〕	田島道治		昭和29年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
資料番号69の複製を利用	〔日記 昭和30年〕	田島道治		昭和30年	数量 1冊 付属資料 メモの挟み込みあり(1枚) 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号70の複製を利用	〔日記 昭和31年〕	田島道治		昭和31年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号71の複製を利用	〔日記 昭和32年〕	田島道治		昭和32年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号72の複製を利用	〔日記 昭和33年〕	田島道治		昭和33年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号73の複製を利用	〔日記 昭和34年〕	田島道治		昭和34年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号74の複製を利用	〔日記 昭和35年〕	田島道治		昭和35年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用
資料番号75の複製を利用	〔日記 昭和36年〕	田島道治		昭和36年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 三井銀行手帳 複製 複製版を利用
資料番号76の複製を利用	〔日記 昭和37年〕	田島道治		昭和37年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 東海銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波複製版を利用/第7巻(抜粋)
資料番号77の複製を利用	〔日記 昭和38年〕	田島道治		昭和38年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 東海銀行手帳 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)
資料番号78の複製を利用	〔日記 昭和39年〕	田島道治		昭和39年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 三井銀行手帳 備考 鉛筆つき 複製 複製版を利用/岩波第7巻(抜粋)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
資料番号79の複製を利用	〔日記 昭和40年〕	田島道治		昭和40年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 東海銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第7巻（抜粋）
資料番号80の複製を利用	〔日記 昭和41年〕	田島道治		昭和41年	数量 1冊 付属資料 貸金庫御使用料受取書、1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第7巻（抜粋）
資料番号81の複製を利用	〔日記 昭和42年〕	田島道治		昭和42年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 岩波書店手帳 複製 複製版を利用／岩波第7巻（抜粋）
資料番号82の複製を利用	〔日記 昭和43年〕	田島道治		昭和43年	数量 1冊 付属資料 名刺（本郷定男）、1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 日本銀行手帳 複製 複製版を利用／岩波第7巻（抜粋）

4.3. 拝調記（複製版を利用）

資料番号87の複製を利用	昭和二十四年拝調記 自二月三日至十二月二十九日	田島道治		昭和24年	数量 1冊 記述法 ペン・鉛筆 用紙 衆議院手帖 備考 破損あり。表紙に赤字で「Ⅰ」「24」と記入あり 複製 複製版を利用／岩波第1巻
資料番号88の複製を利用	昭和二十五年拝調記Ⅰ 自一月二日至五月二十五日	田島道治		昭和25年	数量 1冊 付属資料 ソニー企業株式会社移転先住所、1枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 東海銀行手帳 備考 鉛筆つき。表紙に赤字で「Ⅱ」「25」と記入あり。表題部分に「日記八日銀※ノ二十五年分アリ」（※は日銀の行章）と記入あり 複製 複製版を利用／岩波第1巻
資料番号89の複製を利用	昭和二十五年拝調記Ⅱ 自五月三十日至十月二十三日	田島道治		昭和25年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 職員手帳（印刷庁発行） 備考 表紙に赤字で「Ⅲ」「25」と記入あり 複製 複製版を利用／岩波第1巻、岩波第2巻

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
資料番号90の複製を利用	拝謁記Ⅲ 二十五年自十月三十一日至十二月二十八日 二十六年自一月二日至五月二十七日	田島道治			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 衆議院手帖 備考 鉛筆つき。破損あり。表見返しに赤字で「Ⅳ」「25」「26」と記入あり 複製 複製版を利用／岩波第2巻
資料番号91の複製を利用	昭和二十六年拝謁記Ⅴ 自五月二十九日至六月二十七日	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 東海銀行手帳 備考 鉛筆つき。表紙に赤字で「Ⅴ」と記入あり。見返しの遊びに「26年 May29 July27」と記入あり。田島による表題では「至六月二十七日」となっているが、内容は7月27日まで記載 複製 複製版を利用／岩波第2巻
資料番号92の複製を利用	〔拝謁記〕(Ⅰ) 昭和二十六年自八月三日 至九月四日 半ば(1.)	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 TAKASHIMAYA (A5判ノート) 備考 表紙に赤字でマル秘の記入あり 複製 複製版を利用／岩波第2巻
資料番号92の複製を利用	〔拝謁記〕(Ⅱ) 昭和二十六年自九月四日 (中途)至九月二十二日 (中途)(2.)	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 TAKASHIMAYA (A5判ノート) 備考 表紙に赤字でマル秘の記入あり 複製 複製版を利用／岩波第2巻
資料番号92の複製を利用	〔拝謁記〕(Ⅲ) 昭和二十六年自九月二十二日 至十月二十三日(3)	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 TAKASHIMAYA (A5判ノート) 備考 表紙に赤字でマル秘の記入あり 複製 複製版を利用／岩波第2巻
資料番号93の複製を利用	〔拝謁記〕(Ⅳ) 自昭和二十六年十月三十日 至同年十二月十四日(4)	田島道治		昭和26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 TAKASHIMAYA (A5判ノート) 備考 表紙に赤字でマル秘の記入あり 複製 複製版を利用／岩波第2巻、岩波第3巻
資料番号93の複製を利用	〔拝謁記〕(Ⅴ) 26.12.17-27.3.5	田島道治			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第3巻

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
資料番号94の複製を利用	〔拝謁記〕(B) 27.3.5-27.4.30	田島道治		昭和27年	数量 1冊 付属資料 メモ、9枚 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第3巻、付属資料のメモのうち便箋5枚「四月二二日メモ」として同3巻に翻刻掲載
資料番号94の複製を利用	〔拝謁記〕(C) 27.5.3-27.9.16	田島道治		昭和27年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第3巻、岩波第4巻
資料番号95の複製を利用	〔拝謁記〕(D) 27.9.19-27.12.19	田島道治		昭和27年	数量 1冊 付属資料 (1) メモ、1枚／(2) 下総御料牧場に繋養中の養老馬、1枚 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第4巻
資料番号95の複製を利用	〔拝謁記〕(E) 27.12.24-28.3.13	田島道治			数量 1冊 付属資料 (1) メモ、1枚／(2) しおり、1枚 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第4巻
資料番号96の複製を利用	拝謁記 自二十八年三月十四日至七月二十五日	田島道治		昭和28年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 Tape recorder DIARY 複製 複製版を利用／岩波第4巻、岩波第5巻
資料番号97の複製を利用	〔拝謁記〕(G) 自昭和二八.八.一.至〃〃〃二七.	田島道治		昭和28年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 TAKASHIMAYA (A5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第5巻
資料番号97の複製を利用	〔拝謁記〕(F) 28.9.11 28.11.11	田島道治		昭和28年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 複製 複製版を利用／岩波第5巻
資料番号97の複製を利用	〔拝謁記〕(H) 28.11.13 28.12.15	田島道治		昭和28年	数量 1冊 付属資料 メモ、1枚 記述法 ペン 用紙 GN (B5判ノート) 備考 田島による表題では「28.12.15」となっているが、内容は12月16日まで記載 複製 複製版を利用／岩波第5巻